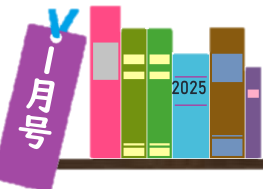


図書館だより



新しい年が始まりました。今年は西暦2025年。西暦はイエス・キリストが生まれたとされる年を紀元1年としており、その頃の日本は弥生時代後期と考えられています。歴史の年号は西暦で覚えることも多いですが、西暦が始まるずっと前から歴史は積み重ねられてきました。今月は歴史にちなんだ本を紹介します。

参考：特定非営利活動法人むきばんだ応援団，全国こども考古学教室
https://kids-kouko.com/era_commentary/ (参照日 2024.12.2)

『図説 世界を変えた100の文書』

スコット・クリスチャンソン/著 松田和也/訳 創元社 209く

世界史に大きな変化をもたらすきっかけを生んだ100の文書(ドキュメント)を写真と解説で分かりやすく構成した、楽しく学べる図説世界史です。古くは易経(紀元前2800年頃)から、新しくは、超機密スパイ機関で働いていたITスペシャリストが合衆国史上最大の内部告発者となったエドワード・スノーデンのファイル(2013年)まで、様々な文書を収録しています。

『世界史は化学でできている』

左巻健男/著 ダイアモンド社 430さ

世界史と化学はどのようなつながりがあるのでしょうか?考古学において、おもに利用された物質・材料によって「石器時代」「青銅器時代」「鉄器時代」と三つに区分する考え方があります。材料としての石や金属の利用は、世界史に大きな影響を与えてきたからです。化学の成果がどのように私たちの歴史に影響を与えてきたのか、その光と闇を含めて興味深く紹介されている本です。

こちらもおすすめ

『並べて分かる戦国時代
日本史・世界史 並列年表』

安藤優一郎/監修 ホビージャパン

210な

#歴史 #年表

『歴メシ!決定版』

遠藤雅司/著

晶文社

383え

#あの人も食べた #レシピ

『マンガで先取り古典
源氏物語』

平田喜信/監修 冨木奈緒/構成・マンガ

くもん出版

913む

#歴史 #ストーリー

本にまつわる記念日



1月4日は「世界点字デー」

視覚障害者の権利を守る目的で設立された世界盲人連合(World Blind Union)によって制定された国際デーの一つです。点字を作ったフランス人のルイ・ブライユの誕生日にちなんでこの日となりました。

文字を点で表すことから日本語では点字と呼ばれますが、英語やフランス語ではブライユの名前から「braille」と呼ばれます。ブライユが点字を考案したのは15歳のとき。その後改良を重ねて世界に広まりました。

参考：小学館，HugKum，世界点字デーとは？ その目的・歴史・由来、日本や海外の取り組みを知り、点字の重要性を学ぶ！
<https://hugkum.sho.jp/258845> (参照日 2024.12.2)



お知らせ



●今年もやります!

新春おみくじ

イベント期間:2025/1/8~1/31

図書館に来たらおみくじを引けます!

返却するともう一度ひくチャンスが!当たりくじを引いたら景品がもらえます。

●本の返却は済んでいますか?

冬休み特別貸出の本の返却期限は

1月10日です。返却期限を守りま

しょう。

★1月から司書は幸・矢澤・宮原となります。よろしくお願いたします。

開館カレンダー ★開館日

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8 ★	9 ★	10 ★	11
12	13	14 ★	15 ★	16 ★	17 ★	18 ★
19	20 ★	21 ★	22 ★	23 ★	24 ★	25
26	27 ★	28 閉	29 ★	30 ★	31 ★	

